

2025年度 山岳レスキュー講習会（無雪期）開催について

開催要項（無雪期・西部地区 ※1）

主催 公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)
 主管 JMSCA 遭難対策委員会
 協力 JMSCA 登山医科学委員会

1. 開催趣旨 無積期登山での遭難防止技術及び遭難事故現場に必要な登山者の救助技術の習得・研鑽を目的とする。
2. 開催期日 2025年6月20日(金)13:00～ 22日(日)13:00
3. 会場・宿泊 独立行政法人 日本スポーツ振興センター **国立登山研修所**

〒930-1415 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 TEL:076-482-1211

<https://www.jpnsport.go.jp/tozanken/home/tabid/36/Default.aspx>

公益財団法人 富山県スポーツ協会 **山野スポーツセンター**

〒930-1452 富山県富山市本宮12 TEL 076-481-1505

<https://www.sanya.jp/>

4. 集合 **国立登山研修所 2階 講義室（受付開始 12:30～）**

5. 応募対象者、定員およびクラス編成

- 1) 応募対象者（以下の条件を満たす方）

18歳以上の方で一般登山技術またはクライミング技術をお持ちの登山者を対象とします。

※1 本事業は西部地区対象事業となっておりますが、全国どちらにお住まいの方でも受講できます。

- 2) 講習内容および定員

- ①クラス1 ファーストエイド （定員15名）

受講対象：参加条件は特にありません。

内容：ファーストエイド、緊急搬送法、ビバーク術について学習します。

- ②クラス2 ロッククライミング セルフレスキューの基礎（定員8名）

受講対象：クライミング技術（懸垂下降、確保等）の知識と経験のある方

内容：岩場におけるセルフレスキューで使用する技術についてロープワークを中心に技術やギアの特性を理解できるように講習します。

- ③クラス3 ロッククライミング セルフレスキュー（定員12名）

受講対象：ダブルロープでのクライミング技術・経験のある方

内容：基本的なレスキュー技術・システムを理解し、救助に必要な各種ロープワークの確認、自己脱出、振分懸垂等の技術を学習します。

- ④クラス4 ロッククライミング セルフレスキュー（定員8名）

受講対象：リーダーレスキュー技術習得者、又は同等の技術を習得済みの方

内容：複数ピッチルートでの事故を想定。シナリオを通して居合わせたグループ（バイスタンダー）によるシミュレーションでクライミングレスキューを学習します。

6. 日程および詳細 クラス1別表1、クラス2別表3、クラス3別表5、クラス4別表7を参照願います。

7. 講師 JMSCA 遭難対策委員会、登山医科学委員会所属の日本スポーツ協会公認スポーツコーチ

8. 受講費 クラス1：27,250円

クラス2：27,250円

クラス3：32,250円

クラス4：32,250円

（講習・教材費、宿泊費、6/20夕食～6/22朝食までの5食の食費、保険、消費税含む）

※今回の宿泊施設は一部セルフサービスとなっておりますのでご協力願います。

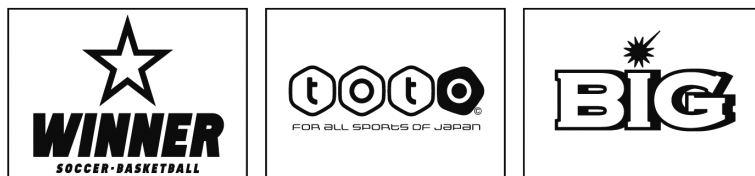
※施設の都合で食事はお弁当等となる場合がありますのでご了承下さい。

9. 受講申込

- 1) 申込先 (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会事務局 (JMCSA 事務局)
- 2) 申込方法 ホームページ上の **2025 年度 山岳レスキュー講習会 (無雪期) 参加申込 URL** より入力願います。参加申込 URL からの入力以外の申込みは受付けません。
メールでの申込みは不可。
参加申込 URL
 クラス 1 <https://forms.gle/T9vFZRTZevc5hZBA7>
 クラス 2 <https://forms.gle/PRZhVR2vWLdavHLv9>
 クラス 3 <https://forms.gle/wkipJnJ8N7Nn4us2A>
 クラス 4 <https://forms.gle/CjhCEA6bCwfJuKXy5>
- 3) 申込受付開始 2025年5月7日(水) ※5月6日以前の申込みは無効となります。
申し込まれた方には1週間を目途に順次受付可否の返信を致します。
受付可否の返信が到着しないときは恐れ入りますが問合せ先へメールで確認願います。
- 4) 申込締切り 2025年6月8日(日) ※募集定員に達した時点で締め切りになります。
10. 受講費払込 受講決定者には決定通知書をメールで送付致します。
決定通知書に記載された口座へ期日までに受講費の振込をお願いします。
11. 受講のキャンセル **必ずメールにて soutai@jma-sangaku.or.jp へ連絡願います。**
 ・6月8日までは2,000円を差し引き返金します。
 ・6月9日以降のキャンセルについては返金致しません。
12. その他留意事項
- 1) 保険 主催者で傷害保険に加入します。
- 2) 講習会持参品 クラス1別表2、クラス2別表4、クラス3別表6、クラス4別表8を参照願います。
- 3) その他の費用 会場までの交通費は、受講者の負担と致します。
- 4) 修了証授与 この講習会に全日程参加し、修了したと認められた者には修了証を授与します。
- 5) この事業はスポーツ振興くじ toto の助成金を受けて実施しています。
- 6) 問い合わせ **お問い合わせは原則メールでの受付となります。**
 下記のE-メールアドレスへお願い致します。
 E-メールアドレス soutai@jma-sangaku.or.jp
- 7) お急ぎの問い合わせ
JMCSA 事務局
 受付時間：祝日を除く月～金曜日の午前10時～午後5時まで
 電話番号：03-5843-1631

以上

スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成事業

(別表—1)

クラス1 ファーストエイド 講習日程

(詳細日程は天候・講習内容等の事情により変更になる場合があります)

日時	行動予定・場所	内容	備考	
6月20日(金)	12:30~13:00	受付(登山研修所2階)		
	13:00~13:30	開講式・オリエンテーション(2階講義室)		
	13:40~14:00	講習(登山研修所2階講義室)	山岳遭難の概況 ファーストエイドの概要	
	14:00~15:30	講習(登山研修所2階講義室)	ファーストエイド(机上)	山で多い病気やケガ 応急処置
	15:30~17:00	講習(登山研修所2階講義室)	ファーストエイド(実技)	山で多い病気やケガ 応急処置
	17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター1階)		
	19:00~20:30	自由時間	復習時間	必要に応じて講師対応
6月21日(土)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター食堂)		
	8:00~10:00	講習(山野スポーツセンター研修室)	ファーストエイド: 初期対応の手順	傷病者発見から救助隊などに引き継ぐまでの一連の流れ
	10:00~12:00	講習(山野スポーツセンター研修室)	安全確保:緊急搬送法	徒手搬送・ツェルト搬送等
	12:00~13:00	昼食(山野スポーツセンター食堂)		
	13:00~17:00	講習(山野スポーツセンター屋外)	安全確保:ビバーク術	
	17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター1階)		
6月22日(日)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター食堂)		
	8:00~11:30	講習(登山研修所 屋外)	総合シミュレーション	
	11:30~12:00	片付け・反省会(登山研修所)		
	12:00~13:00	閉講式(登山研修所2階講義室)	アンケート記入等	

(別表—2)

クラス1 ファーストエイド 講習会持参品

(◎:必須、○:あれば持参) (講習内容により使用しない場合もあります)

品名	◎:必須 ○:あれば持参
筆記用具	◎
体育館シューズ	◎
ペットボトル(キャップ付き500ml 2個)	◎
三角巾(105×105×150cm程度) ※サイズ間違い注意	◎
テーピングテープ(50mm 1本、38mm 1本)	◎
伸縮包帯(5cm×5m程度)、 <u>自着</u> 包帯(4cm×5m程度)	◎
ガーゼ、タオル、ハサミ(テーピング用)	◎
ザック(40L以上)	◎
登山靴、帽子、雨具(屋外活動可能な服装)	◎
ファーストエイドキット(普段使用しているもの)	◎
雨具、防寒具(痛んでよいもの)	○
ヘルメット	○
ストック・ツェルト(2~3人用)・エアマット	○
プラティパス、テルモス、ポイズンリムーバー	○
ロープ(8mm 10~20m)	○
その他山行でよく使う装備および登攀具	○

紛失、間違い防止のため記名をお願いします。

(別表—3)

クラス2 ロッククライミング ロープワーク 講習日程

(詳細日程は天候・講習内容等の事情により変更になる場合があります)

日時	行動予定・場所	内容	備考
6月20日(金)	12:30~13:00	受付(登山研修所2階)	
	13:00~13:30	開講式・オリエンテーション(2階講義室)	
	13:30~14:30	講習(登山研修所)	基礎講習
	14:30~17:00	講習(登山研修所)	ロープワークの基礎
	17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター)	
	19:00~20:30	講習(山野スポーツセンター)	ギアの特性
6月21日(土)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター食堂)	
	8:00~12:00	講習(登山研修所)	引き上げ、引き下ろし
	12:00~13:00	昼食(登山研修所)	
	13:00~17:00	講習(登山研修所)	救助に使う懸垂下降
	17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター)	
6月22日(日)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター)	
	8:00~11:30	講習(登山研修所)	荷重の移動
	11:30~12:00	片付け・反省会(登山研修所)	
	12:00~13:00	閉講式(登山研修所)	

(別表—4)

クラス2 ロッククライミング ロープワーク 講習会持参品

(◎:必須、○:あれば持参) (講習内容により使用しない場合もあります)

品名	◎:必須 ○:あれば持参
筆記用具	◎
体育館シューズ	◎
登攀可能な服装	◎
雨具、防寒具	◎
ヘルメット、ハーネス、グローブ(革)、ナイフ	◎
カラビナ(6枚以上、うち変形Dを2枚以上)	◎
安全感付きカラビナ(4枚以上、変形D・HMSの両方を含むこと)	◎
スリング(60cm×2本、120cm×2本、150cm~180cm×1本以上)	◎
プルーシックコード(フリクションヒッチ用、60cm以上×2本)	◎
確保器及び下降器(兼用可)	◎
PAS(Personal Anchor System)	◎
セルフロックングプーリー(マイクロトラクション等)	○
アッセンダー・ロープクランプ(タイプロック等)	○
プーリー	○
クイックドロロー(3本)	○
クライミングシューズ	○
その他山行でよく使う装備および登攀具	○

紛失、間違い防止のため記名をお願いします。

(別表—5)

クラス3 ロッククライミング セルフレスキュー 講習日程

(詳細日程は天候・講習内容等の事情により変更になる場合があります)

日時	行動予定・場所	内容	備考	
6月20日(金)	12:30~13:00	受付(登山研修所2階)		
	13:00~13:30	開講式・オリエンテーション(2階講義室)		
	13:30~17:00 (移動時間を含む)	講習(登山研修所 体育館)	レスキューシステム概要	口頭説明
			ロープワーク(確認)→ 引上げ/引下し 自己脱出/ロープ登攀	マッシャーほか 仮固定(支点) 仮固定(ビレイループ)
	17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター1階)		
	19:00~20:30	復習(山野スポーツセンター 体育館)	リクエストによる	講師・スタッフ管理
6月21日(土)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター食堂)		
	8:00~12:00 (移動時間を含む)	講習(登山研修所 体育館)	振分けシステム 要救への懸垂下降から介助 懸垂までの流れ	
	12:00~13:00	昼食(登山研修所)		
	13:00~17:00 (移動時間を含む)	講習(登山研修所 屋外人工壁)	セカンドレスキュー	1/3引上げ総合
			リーダーレスキュー	デモ・総合
17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター1階)			
6月22日(日)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター食堂)		
	8:00~11:30	講習(登山研修所 屋外人工壁)	リーダーレスキュー	
	11:30~12:00	片付け・反省会(同上人工壁)		
	12:00~13:00	閉講式(登山研修所2階講義室)		

(別表—6)

クラス3 ロッククライミング セルフレスキュー 講習会持参品

(◎:必須、○:あれば持参) (講習内容により使用しない場合もあります)

品名	◎:必須 ○:あれば持参
筆記用具	○
体育館シューズ	◎
登攀可能な服装	◎
雨具、防寒具	◎
ヘルメット、ハーネス、グローブ(革)、ナイフ	◎
カラビナ(ノンロック×4枚、ロック付×5枚以上)	◎
スリング(60cm×2本、120cm×2本、150cm~180cm×1本以上)	◎
確保器(支点ビレイ可能なATCガイド、ルベルソなど)	◎
PAS(Personal Anchor System)	◎
クイックドロワー(3本)	○
クライミングシューズ	◎
その他山行でよく使う装備および登攀具	○

紛失、間違い防止のため記名をお願いします。

(別表一7)

クラス4 ロッククライミング セルフレスキュー 講習日程

(行動予定・場所は天候・講習内容等の事情により変更になる場合があります)

日時	行動予定・場所	内容	備考	
6月20日(金)	12:30~13:00	受付(登山研修所2階)		
	13:00~13:30	開講式・リエンテーション(2階講義室)		
	13:30~17:00	講習(登山研修所)	リーダーレスキュー技術	仮固定、自己脱出、要救助者へのアクセス、支点構築、懸垂ロープのセット
	17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター1階)		
	19:00~20:30	講習(山野スポーツセンター)	1日目内容のレビュー 2日目内容のシステム理解	
6月21日(土)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター食堂)		
	8:00~12:00	講習(登山研修所)	リーダーレスキュー セカンドレスキュー	振分懸垂救助 支点ビレイを解除し降ろす
	12:00~13:00	昼食(登山研修所)		
	13:00~15:30	講習(登山研修所)	セカンドレスキュー	1/3システム構築、引上げ
	15:30~17:00	講習(登山研修所)	コンパニオンレスキュー	ディスタンスコントローラ、振分懸垂の応用
	17:00~19:00	入浴・夕食(山野スポーツセンター1階)		
6月22日(日)	7:00~8:00	朝食(山野スポーツセンター食堂)		
	8:00~11:30	講習(登山研修所)	シミュレーション	シナリオによる模擬訓練
	11:30~12:00	片付け・反省会(登山研修所)		
	12:00~13:00	閉講式(登山研修所2階講義室)	アンケート記入等	

(別表一8)

クラス4 ロッククライミング セルフレスキュー 講習会持参品

(◎:必須、○:あれば持参) (講習内容により使用しない場合もあります)

品名	◎:必須 ○:あれば持参
筆記用具	◎
屋外シューズ(サンダル不可)	◎
体育館用シューズ	◎
登攀可能な服装	◎
雨具、防寒具	◎
ヘルメット、ハーネス、グローブ(革)、ナイフ	◎
カラビナ(ノンロック×3枚、ロック付×4枚以上)	◎
スリング(60cm×3本、120cm×2本、150cm~180cm×1本)	◎
確保器(支点ビレイ可能なATCガイド、ルベルソなど)	◎
PAS(Personal Anchor System)	◎
クイックドロロー(3本)	◎
アッセンダー、プーリー	○
その他山行でよく使う装備および登攀具	○

紛失、間違い防止のため記名をお願いします。